資料 No. 1

令和８年度 松川町上下水道事業経営審議会 資料

― 水道事業 ―

1.松川町上水道事業の概要・・・

松 川 町 上 水 道 事 業 の 概 要

1．上水道事業

松川町の水道は、1 箇所の水道事業により構成されています。　松川町水道事業は 4 地区に分かれており、天竜川西側で旧上水道の竜西地区、天竜川東側で旧簡易水道の福与・部奈地区、生東地区、峠地区で構成されています。

（1）上水道整備年表

昭和 40 年代	中央簡易水道・上片桐簡易水道供用開始
昭和 52 年	福沢簡易水道供用開始
昭和６３年	福沢簡易水道拡張による部奈地区供用開始 峠簡易水道供用開始
平成元年	簡易水道統合整備事業により名子地区北側地域及び上大島地区供用開始 片桐ダム取水始まる 中央簡易水道・上片桐簡易水道を統合し、松川町上水道となる
平成 7 年	生東簡易水道供用開始
平成 26 年	上水道竜西地区と福沢簡易水道宮ヶ瀬添架配水管にて統合 寺沢送水ポンプ場供用開始 ４月より上水道と簡易水道の経営統合、松川町上水道に一本化

（2）上水道加入負担金

加入負担金は、給水装置の新設または改造により口径を大きくする場合に負担してもらうもので、取り付けるメーターの口径により金額が異なります。金額は下表のとおりとなります。

メーター口径	金額	消費税	合計金額
13 ㎜	120,000 円	12,000 円	132,000 円
20 ㎜	200,000 円	20,000 円	220,000 円
25 ㎜	260,000 円	26,000 円	286,000 円
30 ㎜	520,000 円	52,000 円	572,000 円
40 ㎜	780,000 円	78,000 円	858,000 円
50 ㎜	1,300,000 円	130,000 円	1,430,000 円
75 ㎜	3,100,000 円	310,000 円	3,410,000 円

（3）上水道使用料

上水道使用料は基本使用料金と従量制（下表①）を採用しています。また、取り付けているメーターの口径によりメーター使用料（下表②）が加算されます。

表①　従量制による下水道使用料（消費税抜き）

基本料金 0 ㎥～8 ㎥	9 ㎥～ 20 ㎥	21 ㎥～ 30 ㎥	31 ㎥～ 40 ㎥	41 ㎥～ 100 ㎥	101 ㎥～ 200 ㎥	201 ㎥～
1,399 円	166 円/㎥	175 円/㎥	185 円/㎥	195 円/㎥	204 円/㎥	214 円/㎥

表②　メーター使用料（消費税抜き）

口径	13 ㎜	20 ㎜	25 ㎜	30 ㎜	40 ㎜	50 ㎜	75 ㎜
使用料	50 円	80 円	91 円	137 円	155 円	559 円	1,354 円

令和７年度 松川町水道事業会計 決算概要

下水道事業会計は公営企業となりますので、公営企業法に従い決算を行います。

1.業務量

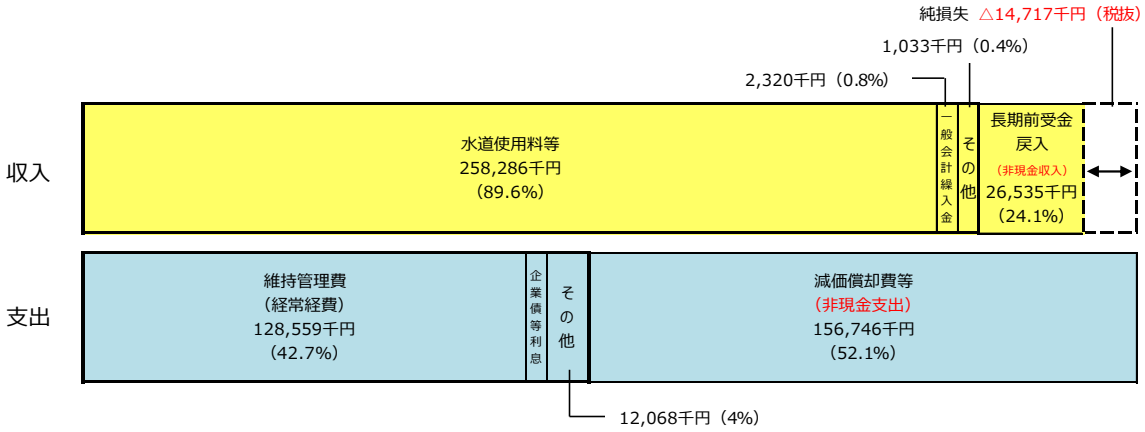
令和７年度における給水人口は 12,215 人（前年度比 148 人減）、給水戸数は 5,647 戸（前年度比 12 戸減）となりました。給水状況につきましては、年間総給水量 1,190,154 ㎥で前年度比 11,175 ㎥の増となり、有収率は 88.5%（前年度比 1.3%減）となりました。

区　分	令和７年度	令和６年度	増　減	備　考
給　水　人　口　（人）	12,215	12,363	△ 148	
給　水　戸　数　（戸）	5,647	5,659	△ 12	
年 間 配 水 量　（㎥）	1,344,737	1,313,104	31,633	A
年 間 給 水 量　（㎥）	1,190,154	1,178,979	11,175	B
1 日平均給水量　（㎥/日）	3,261	3,598	87	
〃 内 訳 家 庭 用　（㎥/日）	2,633	2,636	△ 3	家庭用
〃 内 訳 工 場 用　（㎥/日）	166	160	6	工場用
〃 内 訳 そ の 他　（㎥/日）	462	434	28	官公署、他
有　収　率　（%）	88.5	89.8	△ 1.3	B/A

※決算概要では一部数値や項目を合算して表示しています。

2.収益的収支（税込）

収益的収支とは、町民の皆さんへ給配水するための経費とその財源のことであり、水道使用料などの収入と、浄水施設の維持管理や事務執行に必要な経費のことです。



収益的収入及び支出　　単位：千円（税込）、%

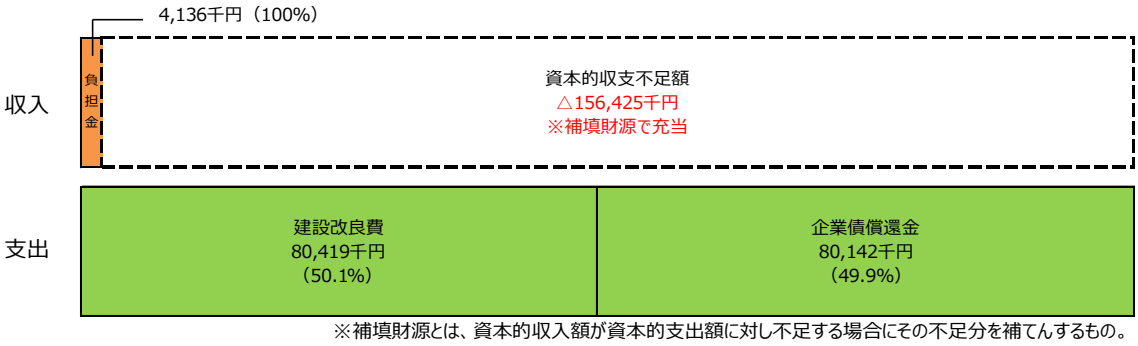
項目			予算額	執行額	執行率
収入	営業収益		259,347	258,286	99.6
		水道使用料	252,938	250,755	99.1
		その他営業収益	6,409	7,531	117.5
	営業外収益		28,909	29,885	103.4
		受取利息及び配当金	25	969	3876.0
		他会計補助金	2,320	2,320	100.0
		長期前受金戻入	26,533	26,535	100.0
		その他営業外収益	31	61	196.8
	特別利益		0	3	-
	計		288,256	288,174	100.0
支出	営業費用		312,732	286,661	91.7
		原水及び浄水費	54,771	37,822	69.1
		配水及び給水費	51,747	44,350	85.7
		総係費	48,185	46,387	96.3
		減価償却費	152,879	156,746	102.5
		資産減耗費	5,150	1,356	26.3
	営業外費用		14,190	14,111	99.4
		支払利息	3,499	3,420	97.7
		消費税及び地方消費税	10,691	10,691	100.0
	特別損失		110	21	19.1
	予備費		0	0	-
	計		327,032	300,793	92.0

■用語の解説

- 他会計補助金…… 一般会計からの繰入金
- 長期前受金戻入… 固定資産の取得時に財源とした補助金等を収益として計上したもの
- 減価償却費…… 固定資産の価値の減少を費用として計上したもの
- 資産減耗費…… 固定資産除却時に減価償却費として費用化していない額を計上したもの
- 支払利息…… 建設工事のための借入金などに対する利息

3.資本的収支（税込）

資本的収支とは、水道設備を整備するための経費とその財源のことであり、水道施設の建設や改良などの設備投資に必要な経費とその財源となる国庫補助金、企業債などの収支です。



※補填財源とは、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する場合にその不足分を補てんするもの。

資本的収入及び支出　　単位：千円（税込）、%

項目		予算額	執行額	執行率
収入	企業債	0	0	-
	他会計出資金	0	0	-
	補助金	0	0	-
	他会計補助金	0	0	-
	負担金	10,860	4,136	38.1
	工事負担金	10,860	4,136	38.1
	計	10,860	4,136	38.1
支出	建設改良費	184,116	80,419	43.7
	施設工事費	159,503	59,598	37.4
	上水道整備事業費	21,316	19,239	90.3
	固定資産購入費	3,297	1,582	48.0
	企業債償還金	80,143	80,142	100.0
	計	264,259	160,561	60.8

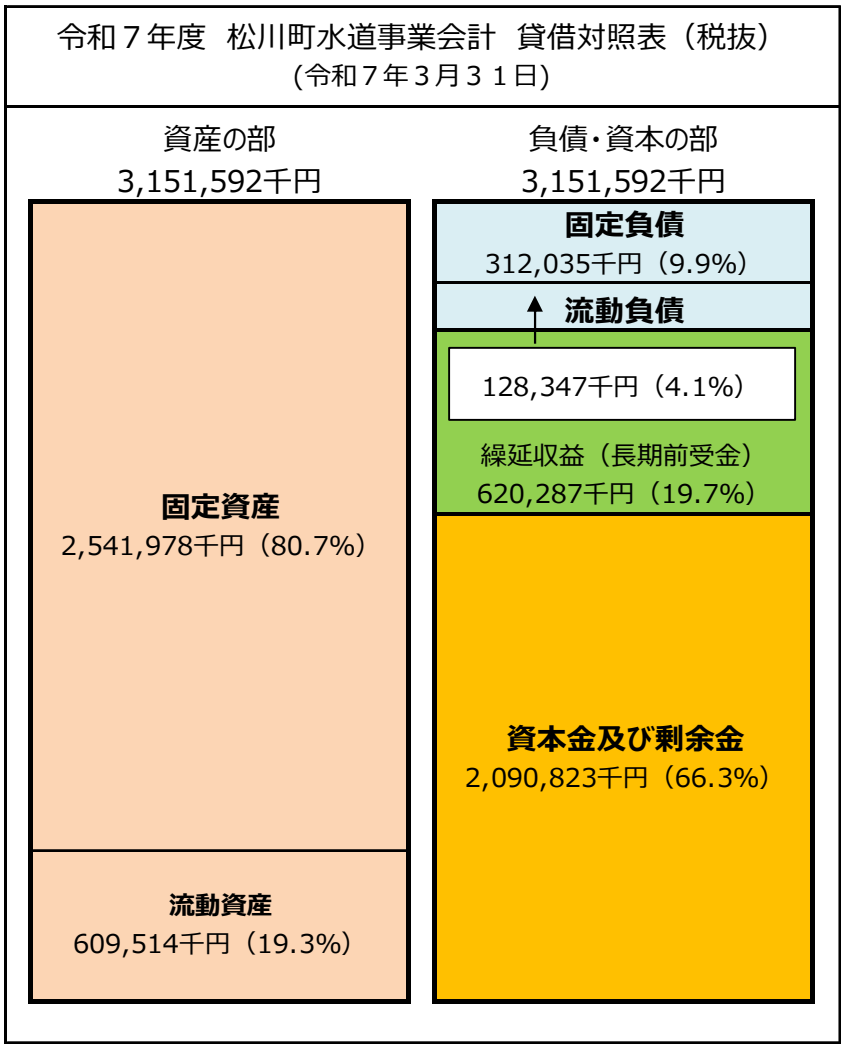
■用語の解説

- 企業債…… 建設工事のための借入金
- 他会計出資金…… 一般会計からの操出金
- 補助金…… 建設工事に伴う国や県からの補助金等
- 建設改良費…… 汚水処理施設や下水道管などの工事等に係る経費
- 企業債償還金…… 建設工事のための借入金の元金返済

4.貸借対照表

財務諸表の中で代表的なものが貸借対照表で、一般にバランスシートと呼ばれます。

貸借対照表は、一定の時点における当該事業が保有するすべての財産を総括的に表示したものです。その要素としては、資産、負債及び資本がありますが、資産は当該事業の経営の活動手段である資金の運用形態（例：土地、建物、現金等）を示し、負債・資本においてはその資産がどのようにして得られたか（例：資本金、企業債等）を示しています。これにより、当該事業の財政状態を把握することが可能となります。



※公営企業会計の貸借対照表は報告式が採用されますが、決算概要ではイメージを表すため、勘定式で表示しています

■用語の解説

- 資産の部…　土地、建物、権利、現金・預金などの所有財産が記載されています
- 負債の部…　企業債など支払義務のあるものなどが記載されています
- 資本の部…　資本金や事業で得た利益など返す必要のない資金が記載されています

5.損益計算書

損益計算書は、一事業年度における当該事業の経営成績を明らかにするために、その期間中に得たすべての収益とこれに対応するすべての費用を記載し、純損益とその発生の由来を表示した報告書です。損益計算書により、当該事業がいかなる経営活動によって、どれだけの経営成績を上げたかを知り、それに基づいて過去の経営を分析し、また将来の方針を立てることが可能となります。

単位：千円（税抜）

項目	令和７年度	令和６年度	対前年比
営業損益の部			
①営業収益	237,554	235,772	1,782
給水収益	230,559	227,949	2,610
その他営業収益	6,995	7,823	△ 828
②営業費用	278,661	280,278	△ 1,617
原水及び浄水費	34,483	37,631	△ 3,148
配水及び給水費	41,707	43,534	△ 1,827
総係費	44,369	42,784	1,585
減価償却費	156,746	154,348	2,398
資産減耗費	1,356	1,981	△ 625
③営業損失（① - ②）	**△ 41,107**	**△ 44,506**	**3,399**
営業外損益の部			
④営業外収益	29,883	27,905	1,978
受取利息及び配当金	969	178	791
他会計補助金	2,320	191	2,129
長期前受金戻入	26,535	26,535	0
その他営業外収益	59	1,001	△ 942
⑤営業外費用	3,475	3,875	△ 400
支払利息	3,420	3,774	△ 354
雑支出	55	101	△ 46
⑥経常利益（③ + ④ - ⑤）	**△ 14,699**	**△ 20,476**	**5,777**
⑦特別利益	2	0	2
⑧特別損失	20	70	△ 50
⑨当期純利益（⑥ + ⑦ - ⑧）	**△ 14,717**	**△ 20,546**	**5,829**

※　地方公営企業法の適用初年度のため、令和元年度決算数値だけを記載しています。

■用語の解説

- 営業利益…　通常の業務活動の損益の結果が表示されます
- 経常利益…　通常の業務活動の損益に加え資金調達等に関する損益の結果が表示されます
- 純　利　益…　１年間のすべての損益の結果が表示されます

6.経営分析

項目	経営指標	指標の意味	松川町指標			適正な水準
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	
経営の健全性・効率性	経常収支比率	当該年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標	101.23 %	92.79 %	94.79 %	100%以上
	流動比率	短期的な債務に対する支払能力を表す指標	516.81 %	471.05 %	474.9 %	100%以上
	料金回収率	給水収益で回収すべき経費を、どの程度水道料金で賄えているかを表し、料金水準等を評価することが可能な指標	92.37 %	88.48 %	90.20 %	100%以上
	給水原価	有収水量１㎥あたりの有収水量に要した費用であり、給水に係るコストを表した指標	209.35 円	218.51 円	214.76 円	低い方が効率的
	施設利用率	施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標 ※ただし、100%に近いほど施設能力に余裕がないといえる	68.94 %	68.33 %	69.98 %	高い方が効率的
老朽化の状況	有形固定資産減価償却率	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表し、資産の老朽化度合いを示す指標	58.94 %	61.01 %	62.57 %	低い方が良い
	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表し、管路の老朽化度合いを示す指標	1.94 %	2.22 %	8.53 %	低い方が良い
	管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表し、管路の更新ペースや状況を把握できる指標	0.17 %	0.18 %	0.03 %	高い方が良い